

速報！Web アンケート調査中間報告（5月26日公開）

年代	自由記載の回答
20代	<ul style="list-style-type: none">・これまでは夫婦がお互いに予定も多く休みの日も別々に過ごすことも多かったが、いろんなイベントなどが中止されたために家で家族そろってゆっくり過ごす時間が増えた。・仕事に関係する勉強をする時間ができた。
30代	<ul style="list-style-type: none">・激務の夫がテレワークとなり、家族で過ごす時間が増えた。・増えた時間を使って、部屋の片づけや掃除ができた。マスクを作って送ってくれた義母や妹の優しさをはじめ、周囲の人の優しさに触れて、感謝の気持ちが強くなった。・Facebookのグループに参加して、先の見えない時代でも前向きに動くことができています。・夫婦ともに育児をする時間が増え、ゆっくり子供に関われるようになった。・家族と過ごす時間が増えた。家がきれいになった。・外食がなくなりダイエットができた。些細な喧嘩もするけど夫との時間が多くなることで家事をやってくれることが多くなった。・オンラインを使って仕事を少しできるようになった。・夫と子どもとの時間が増え、夫の仕事へのストレスが軽減したように思う。・在宅の仕事をオンラインに切り替えて、仕事の幅が広がり、県外のお客様と繋がりができました。・家にいる時間が増えて、一家でボードゲームや散歩をするなど、家族で新しい事を楽しむ時間になった。・外食がなくなり家で作る回数が増えレパートリーが増えた！・オンラインで新しい仕事ができる。・通勤時間が無くなり、精神的余裕が出来た。朝、「早くしなさい」と子どもを叱ることが無くなった。・仕事もプライベートもオンラインでの可能性を広げられた。・時間に余裕のある生活ができた。・zoomを使ったオンラインでのやりとりが一般化したため、これから仕事がしやすくなりそうです。子供と一緒に料理をしたり、丁寧に食事をしたり、少し外出するだけでも幸せだと感じられます。また、周りの方を応援する気持ちが持てました。・家にいることが多くなり外食が減りました。
40代	<ul style="list-style-type: none">・部屋の片付けができた。子どもの自立に繋がった。自分を見つめ直せた。人との繋がり大切さを実感した。・息子と過ごす時間が愛おしくなった。・家の中で快適に過ごせるよう、整えることができた。・身近なもので生活を楽しくすることに目覚めました。・家事と仕事、それぞれの作業に集中することができた。さらなる新作の構想や制作が楽しくなった。・お客様の満足度を上げるための行動をより深く考える様になった。・県外の方と気軽にオンラインで繋がる機会が増えて、嬉しい変化だった。またオンラインセミナー開催のノウハウが身について良かった。・仕事面でも、家庭内においても、これまでの「当たり前」が有り難いことだったのだと痛感した。・仕事に前向きになった。仕事の在り方を改めて考えた。オンライン等、苦手ながらもかなり勉強し、活用した。・夫との関係が良くなった。・うつ病(軽度)が治った。・夫の飲み会が減り出費が減りました。・特に変わらないですが、より「自分軸」がはっきりしたかな？と思う事はあります。情報に流されすぎず、不要なモノは受け入れないように。訳のわからない不安感はないです。・オンラインを使い始めて、普段会えない遠隔地の人と繋がりが出来た。・仕事先の方と逆に密な連絡やり取りで信頼関係が深まった。・家族との時間が増えて自宅で色んな体験が出来た。・運動する習慣が出来た。断捨離を通して心の整理整頓が出来た。・夫は家事を以前も手伝ってくれていたが、もっと手伝ってくれるようになった。
50代	<ul style="list-style-type: none">・コロナをきっかけに、今後の仕事のやり方、何をしたいかを、長い時間をかけじっくり考える時間ができたので、やはり、ピンチはチャンス！・教育や教育のイベント、保護者向けのセミナーなどをしていたので、全ての仕事がなくなり収入がないことです。・空き時間で勉強をしたことや、人はもちろん、今までの生活が出来ていたことの大切さがわかりました。・夫もテレワークで毎日家族そろって食事ができた。子どもたちと楽しく過ごせた。いろいろと料理やお菓子作りを楽しんだ。・zoomの仕事が多く、移動の時間の無駄が省けた。当たり前感謝がより深まった。・食事を真面目に作るようになった。家の中をきれいにしようという気持ちが強くなった。・生活を見直すことができた。
60代	<ul style="list-style-type: none">・家族皆がコロナに気を付けることで、これを機に家族の絆が強くなったように思います。・自分の役割が明確になり仕事の方向性が固まった。・コロナ感染予防で自粛生活は大変ですが、働き方や仕事の仕方、家族のあり方などよい意味で変革ができました。今までを振り返る余裕などが持て、日頃できなかった(断捨離など)できてスッキリしました。
70代～	<ul style="list-style-type: none">・【感染拡大防止に無関心・無責任の人への協力依頼について】それぞれの立場からの呼びかけ、語りかけ、納得のいく説得を今回は誰も・どこもできなかった。感染症に対する早期教育や、感染源になり得る責任などの知識を、みんなが共有する手立てを、誰がどこでやるのか・・・自粛警察以前に、心に訴え広める方法をみんなで考えられるとよい。・「当たり前の生活のありがたさ」「不自由のない生活に浸りすぎ」を実感。今後の生活がスリムになりそう。